

## 2007 年度事業計画

当協会は、インターネット関連事業を行なっている事業者団体として活発な活動を行っており、その活動の重要性はますます高くなってきています。

本年度も、協会の中核的活動である部会活動の積極的な展開と横断的な活動を進めていきます。

### 協会活動計画

協会全体としての、2007 年度の活動計画は次の通りです。

#### 1. 業界関連活動

- (1) 通信業界における大きな課題である NGN について様々な場面で提言。電気通信事業者団体で作る「次世代ネットワーク連絡会議」や「次世代ネットワーク利活用検討グループ」において議論に参加。
- (2) 個人情報保護推進センターへの協力をを行い、個人情報保護の推進を業界あげて行うよう支援。また会員会社がセンターへ登録する際の便宜を図る。
- (3) プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会へ参加し業界団体としての意見を盛り込むよう提言。
- (4) 電気通信サービス向上推進協議会では広告表示自主基準を中心に電気通信サービスの向上を図る動きに協力。
- (5) IAJapan を中心に電気通信 4 団体等で「フィルタリング普及啓発アクションプラン」を策定し、フィルタリングの普及啓発にあたる。
- (6) NMRC に参加し、ネットワーク上の音楽著作権に関する業界間の調整を行う。
- (7) インターネットガバナンスに関する議論が世界で盛んになる中、ICANN 会議、IGF 会議へ参画し、情報収集を行う。また関係する経団連や JPNIC、IGTF 等を始めとする諸団体と情報・意見交換を行う。
- (8) 迷惑メール対策として行われている OP25B 関係の情報交換を円滑に進めるために（財）データ通信協会およびレンタルサーバオルグと共催で OP25B 連絡会を設置。また IAJapan が主催する「迷惑メール対策委員会」にも参画。
- (9) 「インターネットの安定的な運用に関する協議会」を行政法律部会メンバーが中心になって通信の秘密を絡めたガイドラインを策定。今後の円滑な運用に向けて活動する。

#### 2. 社会貢献活動

- (1) 「e-ネットキャラバン」への講師派遣を会員会社の協力で行い、インターネットの安

全安心な利用促進を図る。

- (2) 総務省の行う「インターネット美化運動 2007」にセキュリティブースターとして参加。
- (3) インターネットのセキュリティに関するリテラシ向上施策などの支援活動を行う。

### 3. 総務省関連

- (1) 「ネットワークの中立性に関する懇談会」及び作業部会（P2P ネットワーク関係）において、ISP 事業者の現状および地方における実態などを報告。
- (2) 特定電子メール法は前回の施行後 3 年となり施行状況について検討をすることになり、「特定電子メール法の見直しに係る研究会」が設置された。本研究会に参加し協力する。
- (3) その他、総務省主催の連絡会、懇談会等に参加し、施策や法案及びガイドライン作成等の意見具申を行う。

### 4. 国際交流

- (1) 韓国インターネット基盤振興協会との交流事業の開催。
- (2) アジア共通のドメイン名、DotASIA レジストリーとの交流。

### 5. 広報活動

- (1) 会員向け広報活動として「JAIPA Express」の発行と「SNS」や「Blog」などの運用。
- (2) 一般向け広報活動として、小冊子等の発行やセミナーなどの開催。

### 6. 調査・研究

- (1) インターネットの利用実態に関する調査研究

### 7. 事業

- (1) 安全・安心マークの運用とマーク取得企業の拡大促進。
- (2) ニュース・サーバ共同利用

### 8. その他

- (1) ドットコムメイト問題作成部会への参加

## 部会活動計画

### 1. 行政法律部会

部会長	甲田 博正	NTT コミュニケーションズ株式会社
副部会長	野口 尚志	EditNet 株式会社
副部会長	木村 孝	ニフティ株式会社

前年度に引き続き当部会では、インターネットプロバイダーに係わる諸問題の法整備等に対して、行政等への意見具申や協会会員への情報提供などを活動の目的として参ります。

電気通信事業者が事業をすることにより、必ず考えなくてはならないものに、「通信の秘密」があります。通信の秘密は、我々電気通信事業者にとって、永遠の課題になることから昨年にも引き続き、現状と照らし合わせながら議論をしていきたいと思っております。

インターネット上の行為に関する法制度も徐々に整いつつありますが、日々予想外の問題が発生してきております。このような問題に迅速、且つ適切に対応するため関係省庁とも連携を図りながら、利用者の皆さんの安全・安心な利用とインターネット業界の適正な発展を目指して取り組んでいきたいと考えております。

具体的には、毎年「インターネット上の法律勉強会」として「Internet Week」にて講演、パネルディスカッションとその年の主要な出来事を報告、検討をしてきましたが、本年度は「Internet Week」が終了したこともあり、どのくらいの規模で出来るかはわかりませんが、この「インターネット上の法律勉強会」は、続けていく予定です。

昨年度からはじめた日々の運営の中からトピックを出して、ミニ勉強会を行っております。本年度も続けていきたいと思っております。

また、事業者団体が中心になって活動をしている会議や、総務省主催の会議が多数有り、本部会の主要メンバーが参加しております。そこでの活動を部会の皆様方にお知らせし、意見交換を行い、行政等に意見をまとめて発信しております。当部会が取り組みたい案件は山積みになっておりますが、ぜひ皆様にもご参加いただき、ご意見やご提案をいただき、ご協力をお願いいたします。

#### 今後の活動予定

##### ■ 法律勉強会・意見交換会の開催

- ・ 現行の法制度についての実務上の課題、「通信の秘密」について等、講師を招いての勉強会を行う
- ・ 毎月の定例会議にて、トピックを取り上げてミニ勉強会を行う

##### ■ 「インターネット上の法律勉強会」の開催

・1年間の活動や問題点等を講演やパネルディスカッションを通じて、情報提供や議論を行うと共に JAIPA の活動を広く認知させる。

■ その他の活動

- ・ 「インターネットの安定的な運用に向けた検討協議会」の実施  
総務省と協力し、「通信の秘密」に関する課題と問題解決に向けた一定の方向性を検討する会。2007年度は、前年度に検討されたガイドラインについてさらに検討し、周知する。
- ・ 「プロバイダ責任制限法ガイドライン検討協議会」に参加  
「著作権関係 WG」、「名誉毀損・プライバシー関係 WG」、「商標権 WG」、「発信者情報開示関係 WG」にそれぞれ参加。発信者情報開示関係においては、ガイドラインを策定
- ・ 「インターネット上の違法・有害情報への対応に関する研究会」に参加
- ・ 「電気通信事業分野におけるプライバシー情報に関する懇談会」
- ・ 「プロバイダによる本人確認の在り方に関する連絡会」
- ・ その他、多数の会議に出席し、協会内での情報共有をしていく。

## 2. 地域 ISP 部会

部会長	高橋 佑至	株式会社ネットフォレスト
副部会長	鎌倉 忍	ディーシーエヌ株式会社
副部会長	晋山 孝善	株式会社仙南情報技術センター

当部会は、メンバーが地域的に離れていることから全国各地で「地域 ISP の集い」を行って、それぞれの土地での取り組み状況の発表をしたり、情報交換を兼ねた交流を行っております。「地域 ISP の集い」と毎月の会議開催で課題にあがったものを検討し解決策を見出していくことを目的としています。

昨年は 10 周年記念事業があったことから、「地域 ISP の集い」を 1 回のみで開催でした。2007 年度は、今までとは違った内容を取り入れ、さらに密度の濃い交流の場として、3 回程の開催を予定しております。

また、毎月の会議にてそれぞれの会社の取り組みやインターネット上で流行っているもの、問題になっているものをピックアップしてメンバーが講師をするミニ勉強会を今後も続けていきたいと考えております。さらに最近では NGN 関係や、IPv6 関係の現状と今後の動向などのニュースが流れてきていますが、今後、地域 ISP にとっても重要な課題となることから情報を収集し、この件に関する意見交換や勉強会なども実施していきたいと思っております。

そのほかに、地域 ISP 部会に加盟する各企業のエンジニア同士で情報交換をしたいという要望があり、若手エンジニアの教育を企業の枠を超えて実施することを目的として、地域 ISP 部会の分科会『技術者交流分科会』が設置されました。参加資格は『地域 ISP 部会加盟企業のエンジニア』とし、若手エンジニアが気軽にメールできるような場としてメーリングリストを立ち上げました。その時々で部会と分科会の情報交換や意見交換会などもしていきたいと思っております。

### 今後の活動予定

#### ■ 地域 ISP の集い

毎年行われている「地域 ISP の集い」を行い、普段なかなか参加できない方々との情報交換と地域の問題などを検討する場所を提供。

#### ■ 各種勉強会

毎月、メンバーが講師を担当する「ミニ勉強会」の開催

NGN、IPv6 関係の勉強会、意見交換会の開催

#### ■ 「技術交流分科会」と地域 ISP 部会との意見交換会

#### ■ 共同利用の充実

### 3. レンタルサーバ部会

部会長	青山 満	GMO ホスティング&セキュリティ株式会社
副部会長	西 紀之	株式会社ヒューメリア
副部会長	村越 裕之	コスモメディア株式会社

毎年恒例となっている「HOSTING-PRO」のイベントに参加して、ホスティング事業者にとっての課題や問題点をパネルディスカッションにて検討して行きたい。

昨年は、ホスティング事業者が利用者により安全・安心に使えるようにどう対応していけばいいか、そのためのコストの関係や問題点などを検証したり、Abuse 関係の問題を検証しました。2007 年度は、安全性の問題や、サポートの問題に加えて、事業者として技術やサービスに関する勉強会を開催し、会員各位に参加していただき情報を提供していきたいと思っております。

また、NGN に関しては接続関係の事業者の会議や講演などが行われているが、レンタルサーバ事業者、コンテンツ関係事業者まで、広く行われていないようなので、この機会に早急に NGN 勉強会を開催し、情報を得たいと思っております。

#### 今後の活動予定

- 「HOSTING-PRO 2008」への参加  
2008 年 2 月開催予定
- 勉強会の開催  
レンタルサーバ向けの勉強会を 2 回程度行う  
NGN 関係の勉強会と意見交換会を行う

#### 4. ユーザー利用促進部会

部会長	黒澤 健司	KDDI 株式会社
副部会長	神崎 茂樹	NTT コミュニケーションズ株式会社
副部会長	持麿 裕之	NECビッグロープ株式会社

ブロードバンド化が普及している昨今、インターネットを利用する方々が増える一方で、インターネットによる様々なトラブルに巻き込まれることが多くなっています。そのためインターネットを敬遠する声も聞こえてきています。利用者がインターネットの便利さ楽しさなどを経験できるとともにインターネットを活用する上でトラブルに巻き込まれないような啓発を考えていきたいと思っております。また、ネットワークの新しい事業、他部会との交流も含め、勉強会を行い会員相互の情報交換の場を設けられるようにしたいと思っております。

##### 今後の活動予定

- 『安全・安心』をコンセプトとした、利用者がインターネットを安心して利用できるための活動。「インターネットを楽しむために」の Web の改定をしての発信もしていく。
- 高齢者向けのインターネット利用促進  
高齢者にネットの利用方法の自慢を行なって頂き、その利用方法を成功事例として紹介することで利用促進および利用者拡大を図る。
- インターネットのさらなる発展のため部会員および協会員が興味のあるもしくは、現在注目されている技術やサービスに関する勉強会を適宜開催し、多様なサービスや新たなビジネスモデルの開拓・展開に寄与していく。

## 5. 情報セキュリティ部会

部会長	立石 聡明	有限会社マンダラネット
副部会長	秋山 卓司	日本コムド株式会社
副部会長	瀬田 陽介	インフォリスクマネージ株式会社

インターネット関連分野の発展が目覚しい中、個人情報漏洩、フィッシング詐欺、重要なシステムの予期せぬ停止等が、発生してきております。プライバシー情報をはじめとする重要な情報資産を預かり、それら情報の流通にかかわる業者の立場から、安全・安心なネットワーク社会の実現を通して顧客の信頼と期待にこたえていくことが我々インターネットプロバイダーとその関連業界の重要な責務であると考えます。業界としての情報セキュリティに関する取り組みには、関連省庁および外郭団体等をはじめとする他団体との協調・協力が重要であり、当部会はそれらに対する窓口となり、活動してまいりたいと思っております。

昨年度は、情報収集と勉強会を実施してまいりました。本年度は、インターネット関連事業者として望まれる情報セキュリティに関する専門知識の向上と情報交換、および啓発活動を目的として昨年度以上に活動をしていきたいと思っております。また、OP25B (Outbound Port25 Blocking) の連絡会についても Web からの情報発信を活発に行っていきたいと思っております。

### 今後の活動予定

- 勉強会の開催  
情報セキュリティに関する専門知識の勉強会
- セキュリティカンファレンスの開催  
他団体との連携によるセキュリティ関係のカンファレンス
- OP25B 連絡会  
<http://www.op25b.jp/>の Web の充実。

## 6. 女性部会

部会長	小林 洋子	NTT コミュニケーションズ株式会社
副部会長	梅津 美恵子	株式会社国際調達情報
副部会長	今田 香苗	GMO インターネット株式会社

今まで、協会ではインターネットプロバイダー事業者として、様々な問題に取り組んでまいりました。今後さらにインターネット事業の発展に貢献していくために、世界の人口の半数を占める女性ユーザーの視点をもっと取り入れ、活動をしていったらどうかという意見がございました。最もユーザーに近いインターネット事業者として、セキュリティの知識の向上、インターネットの便利な使い方、インターネットを苦手だと思っている方々への不安解消のための対策、多くの女性たちが使いこなせるように業界として働く女性を応援することができればと部会を立ち上げました。

また、インターネット事業の中で働く女性たち自身が、同じ業界の者同士、企業の枠組みを超えて互いの問題や悩みを共有し解決していく、そのことが生活者としての女性ユーザーの問題解決につながり、ひいては日本のインターネット全体の発展につながるのではないかと考えております。

### ■ 目的

- (1) 女性ユーザーのインターネット利用拡大、社会への PR 及び啓発
- (2) インターネットを通じた社会での女性の活躍の推進
- (3) 上記を実現するための政策等への諮問、調査、提言
- (4) インターネット業界の女性たちの親睦、情報交換

### ■ 参加資格

JAIPA 会員の組織に属する役員及び社員

(部会への参加は男女を問わない)

(女性のみメンバー限定したほうが良いテーマについては、WG にて議論する)

### ■ 主な活動

- (1) 定例会合の開催
- (2) 勉強会及び親睦会
- (3) インターネットと女性をテーマにした各種企画実施
- (4) 調査報告答申等
- (5) 各種イベントへの参加
- (6) Blog による情報発信

## 7. インターネットガバナンスワーキンググループ

インターネットの普及にともない、日本においてもかなりの数のドメイン名が登録されており実際に使用されています。ドメイン名に関しては **whois** への開示、プライバシー保護、サイバースクワッター、UDRP 等々、様々な問題や解決されなければならない事柄がありますが、日本においてはこれまでこれらドメイン名などのインターネットの資源管理に関連する話題について議論を行う場所がありませんでした。このような問題に取り組み、必要に応じて政府への働きかけを行う等、積極的に関与していきたいと考えています。

昨年度は、ICANN を招聘しての「ICANN を囲む会」の開催を始め、「地域 ISP の集い」「HOSTING-PRO」等、各種イベントへ参加して「知っておきたいドメインの知識」と題したプレゼンテーションを行いました。また、ICANN に参加されている GAC との意見交換や新 TLD である Dot ASIA のレジストリとの意見交換等も行いました。本年度は今までにドメイン名関係のカンファレンスが無かったことから、更に幅広く伝えるように 6 月に予定されている「Interop2007」に参加できればと思っております。

また、インターネットガバナンスや ICANN、ドメイン名について、事業者やユーザーにわかりやすく説明を記載した Web を立ち上げたいと考えております。

さらに、インターネットの資源管理における日本のプレゼンスをより高め、日本からの意見を発信していくため、ICANN、海外のレジストリ、GAC との意見交換等をより積極的に行って行きたいと思っております。

### 今後の活動予定

- 各種イベントへ参加し、インターネット資源管理の情報発信および啓蒙活動を行う
  - 「Interop 2007」 BoF への参加
  - 「地域 ISP の集い」 への参加
  - 「HOSTING-PRO」 への参加
- ICANN、海外のレジストリとの意見交換
- 関連省庁及び外郭団体等をはじめとする他団体との協調・協力
- ドメイン名関係の Web の公開

## 8. 次世代ネットワーク（NGN）に関するワーキンググループ

今年度は、昨年末の NTT NGN フィールドトライアルの開始に続き、ISP 事業に大きな影響を与えるネットワーク関連事項の動きが加速される年になるものと思われます。これらの動きに対応して、主に ISP 事業を中核としたインターネット関連事業の事業者団体である JAIPA は積極的に意見を発信することが重要になります。また、会員向けに情報を提供するために、勉強会等の開催を行うことを考えています。

次世代ネットワークに関する JAIPA としての検討・意見集約の場として当 WG は次の活動を行います。

- (1) 「次世代ネットワーク連絡会」、「NGN 利活用検討グループ」に引き続き参加し、ISP としての意見を反映させる。
- (2) 総務省や関係団体等が開催する次世代ネットワークやネットワークに関する重要な会議等には JAIPA とし参加するとともに、JAIPA としての意見を集約して反映させる。
- (3) 総務省等からの次世代ネットワークやネットワークに関連した意見公募に関する意見提出を行う。
- (4) 総務省等からの次世代ネットワークやネットワークに関連した ISP 事業に関する意見照会やヒアリングに対応して意見を提出する。
- (5) ネットワークに関する動向等に関する勉強会・説明会を企画する。